



玉造 順一 議員
立憲民主党
水戸市・城里町選出
分割方式

いばらきアマビエちゃん

議員 県民が安心していばらきアマビエちゃんを利用するためにも、県が保有するメールアドレスの取り扱いについて、しっかりと説明する必要があると考えるが、所見は、
知事 アマビエちゃんで県が取得するメールアドレスは、一カ月経過後、データ消去システムで消去されている。加えて、情報へのアクセス権限も必要者に限定するなど、個人情報取り扱いには万全を期しており、今後は、こうした取り組みの広報も強化していく。



村田 康成 議員
いばらき自民党
神栖市選出
分割方式

神栖市の県立高校の課題と更なる学力向上のための取り組み

議員 神栖市では毎年二百人以上の中学校卒業生が県外高校へ流出している。この現実を直視し、原因を分析し、市内県立高校のさらなる学力向上にどう取り組むのか。
教育長 市内中学校卒業生の進学ニーズに必ずしも応えられていなかったことが一因と考える。大学進学を目指した学力の向上のため、高校が校長のリーダーシップの下で議論を積み上げ、進学に特化した教育課程再編成に取り組むよう指導・助言していく。

新型コロナウイルス感染症に対応した東海第二原発に係る広域避難計画の見直し

議員 東海第二原発に関する感染症流行下での原子力災害対策について、現在の検討状況と課題は。また、今後、広域避難計画の見直しを検討する市町村への支援は。
防災・危機管理部長 避難所や避難車両などでのスペース確保が課題である。市町村と課題解決に努め、感染症流行下でも避難計画の実効性が確保できるよう取り組む。(ほかに、インフルエンザ対策、消費者行政なども質問)



個人情報の適切な取り扱いを

ソサエティ5.0※1先進県を見据えた新しい茨城づくり

議員 来るべきソサエティ5.0を見据えた新しい茨城づくりの実現に向けて、県総合計画にソサエティ5.0をどう位置付けるのか。
知事 来年度以降の総合計画改定でソサエティ5.0の位置付けを検討する。デジタル技術を積極的に取り入れ、他地域に先駆けてソサエティ5.0の実現に取り組む。(ほかに、神栖済生会病院の充実、鹿島臨海工業地帯立地企業支援のたぐりな子ども質問)



Society5.0社会へ向けて



高安 博明 議員
県民フォーラム
日立市選出
一括方式

地方創生による若者の県内定住の推進

議員 コロナ禍で地方での暮らしが注目される中、地方創生を推進することにより若者の東京圏への流出を抑制し、本県への定住を促進すべきと考えるが、所見は。
知事 引き続きAIなど成長分野の本社機能などを誘致し、若者が望む質の高い雇用を創出していく。また、学生のUターンや移住促進にも取り組み、コロナ禍での価値観などの変化をチャンスと捉え、選ばれる茨城となるよう、スピード感を持って地方創生に取り組む。



中村 修 議員
いばらき自民党
取手市選出
一括方式

感染症対策を踏まえた災害時の避難

議員 市町村による避難所開設訓練を進めるとともに、過密状態を避けるための避難所の確保、分散避難を促す取り組みなどが必要だが、どう対策を講じていくのか。
防災・危機管理部長 避難所の混雑解消など、市町村の訓練で課題となった事項は情報を共有し、改善を図る。また、宿泊施設などを活用した避難施設の確保やマイ・タイムラインの作成支援動画の公開など、県民が迅速・的確に避難できるように取り組んでいく。

新産業廃棄物最終処分場整備候補地への搬入ルート

議員 現在の想定搬入ルートは、交通渋滞や交通安全上の懸念があるため、新たな道路を整備する必要があると考えるが、所見は。
知事 交通面の課題への対策のため、交通問題対策会議を設置した。新設道路の整備も含め、総合的に検討し、できるだけ早く方針を示すことで市民の懸念にこたえていく。(ほかに、医療分野へのICT化推進の取り組み、GIGAスクール構想における課題なども質問)



新産業廃棄物最終処分場整備候補地の状況

教員の負担軽減

議員 感染症対策を講じつつ、教員の業務負担の軽減にどのように取り組むのか。
教育長 消毒作業や授業準備などを行う学校サポーターを全ての市町村立学校に配置する。また、県内十二校を働き方改革のモデル校に指定し、部活動指導の負担軽減や、デジタル教材などを活用した指導法の研究などに取り組んでいく。(ほかに、保健所の運営、不法就労・不法滞在対策なども質問)



感染症対策避難所設置演習、パーティション設置の様子(取手市提供)



八島 功男 議員
県民フォーラム
土浦市選出
一括方式

困難を乗り越えるレジリエンス※2・スキルの醸成

議員 コロナ禍の休校で子どもはストレスを受けている。「自己肯定感・自尊心」「楽観志向・プラス主義」「他人に助けを求める」「被援助志向性」などのレジリエンス・スキル習得にどう取り組むのか。
教育長 県では全ての児童生徒が参加し活躍できる授業づくり、他人の失敗や短所を受け入れる前向きな心の育成、面談やSNSによる心のケアなどに取り組んでいる。今後も支援を充実させ、レジリエンス・スキルの醸成に努める。



大瀧 愛一郎 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
一括方式

少子化対策

議員 少子化対策には、第三子以上を諦めている人たちへの支援が必要である。特に多子世帯への経済的支援の充実が有効だと考えるが、今後どう取り組むのか。
知事 三歳未満児について、第三子以降の保育料を完全無償化するなど、これまでも限られた財源の中で取り得る対策を講じてきた。引き続き、全ての県民が出産や子育ての希望をかなえ、安心して子どもを産み育てられるよう、少子化対策に全力で取り組む。

Park-PFI※3活用を踏まえた県営都市公園の今後のあり方

議員 借楽園で予定しているPark-PFI活用を踏まえ、他の県営都市公園の今後の在り方は。
土木部長 県の都市公園は老朽化やサービス強化などの課題がある。魅力向上や集客力アップには民間の資金やアイデアが必要であり、Park-PFIを推進し、県民に親しまれる公園づくりに努める。(ほかに、保健所の役割と体制強化、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症対策なども質問)



県内初のPark-PFI制度を活用する借楽園拡張部月池周辺

県産木材の利用促進

議員 BP材※4などを活用し、公共建築物における県産木材の利用を一層促進してもらいたいと考え、今後どう取り組むのか。
農林水産部長 木造建築物の大規模化に伴い必要となる、木材調達先やコスト圧縮方法を市町村に提供するなど、公共建築物の木材化、木質化を促進し、県産木材需要拡大の契機となるよう取り組む。(ほかに、医療機関への財政支援、狩猟の担い手確保なども質問)



県産木材の利用促進を(BP材の断面)

ことば ※3【Park-PFI】…自治体が、公園内で飲食施設や売店などの便益施設の設置・管理を行う民間事業者を公募により選定し、その民間事業者が、周辺の広場や園路なども一体的に整備・管理するもの。

※4【BP材】…乾燥したスキヤヒノキの製材を接着材で束ね重ねて作る新しい大断面木質材料であり、大規模建築物などへの木材利用が期待されている。